

Yamanashi Prefectural Museum of Art

# 山梨県立美術館 News

— 展覧会・イベントスケジュール —

2026

Jul 7 ▶ Sep 9

No. 113



鈴木美江 《花の前》

中 西 夏 之  
 緩 や か に  
 み つ め に  
 た め に  
 つ ま で も  
 佇 む、装 置

Nakanishi Natsuyuki  
 Devices for  
 Gentle Gazing and  
 Endless Lingering



《L R - 目のひびき - III》1988年 和歌山県立近代美術館蔵



《コンパクト・オブジェ》1962年 国立国際美術館蔵  
 撮影：福永一夫

©NATSUYUKI NAKANISHI

2026  
 7/4(土) ~ 8/23(日)

なかにしたつゆき

戦後日本を代表する現代美術家、中西夏之(1935-2016)の没後初の大規模な個展を開催いたします。中西は前衛美術家集団「ハイレッド・センター」での活動、また土方巽らとの舞踏における協働を経て、1960年代後半からは独自の思考に基づいた数々の絵画連作を制作しました。中西が絵画のありようについて残した言葉「緩やかにみつめるためにいつまで佇む、装置」を道しるべに、ぜひ作品をご堪能ください。

また中西は1990年から2007年まで、山梨県大月市にアトリエを構えていました。本展は、県とゆかりのある中西夏之を当館で初めて大きく取り上げる機会となります。

## 関連イベント

### ● ワークショップ

「なりきりナカニシ! 中西夏之の制作方法に挑戦しよう」

日時 / 7月12日(日) 午後1:30~4:00

対象 / 小学4年生~大人 定員 / 10名程度

集合場所 / ワークショップ室、工房

申込方法 / お電話でお申し込みください(Tel:055-228-3322)

申込期間 / 6月12日(金)午前9:00~定員になり次第締切

※参加無料

### ● 記念講演会「中西と土方の協働作業をめぐる」

中西と土方巽らの舞踏における協働や、かつて中西のアトリエだった大月市の土方・中西メモリアル猿橋倉庫について、中西の実作品とともにお話いただけます。

講師 / 森下隆氏(慶應義塾大学アート・センター 土方巽アーカイブ)

日時 / 7月18日(土) 午後1:30~3:00頃

定員 / 100名程度 場所 / 講堂

申込方法 / お電話でお申し込みください(Tel:055-228-3322)

申込期間 / 6月18日(木)午前9:00~定員になり次第締切

※聴講無料



申込方法などの詳細や、その他のイベントについてはホームページをご確認ください。

印象派の先駆者

# ウジェーヌ・ブーダン展

—瞬間の美学、光の探求—

2026年 9月12日(土)～11月3日(火・祝)



《ベルク、出航》1890年 油彩・カンヴァス ランス美術館 (inv.907.19.34)  
C. DEVLEESCHAUWER©

「印象派の先駆者」と呼ばれるウジェーヌ・ブーダン(1824-1898)をご紹介します。日本では約30年ぶりとなる展覧会です。故郷ノルマンディーをはじめ各地を旅し、空や雲、海、牛の群れや浜辺に集う人々などを瑞々しい色彩と軽快な筆致で描き出したその作品は、大気や光の様子を鋭敏な感覚でとらえています。戸外制作を重視し、常に変化する自然の「瞬間」を表現しようとする姿勢は、印象派の巨匠となる若きクロード・モネ(1840-1926)に大きな影響を与えました。本展では、油彩、素描、パステルなど約100点で、フランス風景画の発展に寄与したブーダンの魅力を新たな視点で問い直します。

## 関連イベント

### ● 記念講演会

日時 / 9月19日(土)  
午後1:30～3:00  
講師 / 岡坂桜子氏  
(SOMPO美術館学芸員)  
会場 / 講堂  
定員 / 100名  
※申込不要、聴講無料

### ● ワークショップ

#### 「光と色の絵を描こう」

日時 / 10月18日(日)  
午前10:00～午後3:30  
講師 / 上條暁隆氏(画家)  
場所 / ワークショップ室  
定員 / 15名  
対象 / 小学4年生以上～大人  
※要申込・参加無料



《トルヴィル街道、ル・ビュタン近郊》1860-63年 油彩・カンヴァス  
ウジェーヌ・ブーダン美術館、オンフルール Honfleur, musée Eugène-Boudin / Illustria



申込方法などの詳細や、その他のイベントについては  
ホームページをご確認ください。

夏季

ミレー館	2026年6月 2日(火)~8月30日(日)
テーマ展示室	2026年6月16日(火)~9月13日(日)
萩原英雄記念室	2026年6月 2日(火)~8月30日(日)

### ミレー館(コレクション展A)

ミレー館では、ミレーとバルビゾン派を中心に作品をご紹介します。

ジュリアン・デュプレの《牧草の取り入れ》では、二頭立ての馬車の荷台上、家畜の飼料となる干し草が山と積まれています。夏の間に栄養価の高い草を刈り取り、熊手で小さな山をつくって乾かし、荷車に積んで運ぶ作業は、冬に備える大切な仕事でした。広い畑で多くの人が働いており、夏の一大農事であったことが伝わってきます。画面手前の草は素早い筆遣いで、人物や馬は丁寧に描かれており、右の女性が頭にかぶる布の赤とエプロンの青が、草の緑と、雲の広がる空の白に二分された画面に彩りを添えています。



ジュリアン・デュプレ《牧草の取り入れ》1890-95年頃

### テーマ展示室(コレクション展B)

「山梨・シン・女性展ー描いた女、描かれた女ー」というテーマの元、「日本画と新版画にみる女性表現」「女の諸相」「山梨のシン表現者たち」「オマー・ジュ・清原啓子」の4章立てで、女性による女性表現、男性による女性表現、山梨ゆかりの今を生きる女性作家たちの作品、早逝した女性版画家の作品等さまざまな作品を紹介します。

「新」「真」「深」「芯」等複数の意味を併せ持つ表現として定着しつつある「シン」ですが、今回はその「シン」を「女性」の多様な側面を象徴するキーワードとしてテーマタイトルに使用します。

#### Pick up ART

#### 鈴木美江 《花の前》 1976年 紙本着色 163.0×134.0cm

鈴木美江(1932-)は東京生まれ、東京藝術大学で日本画を学んだ。在学中から日本画院に出品し、卒業翌年には日本画院と日展で受賞するなど若手の新進女性画家として注目された。初期は都会に生きる女性群像を、黒を効かせた色彩と平面的で幾何学的な人物描写によって描き出した。その後、妹や娘といった身近な存在を対象に、美しい色彩を用いながら岩絵具や箔を塗り重ねる手法によって描き続けている。

本作では黄色い花束が人物に負けない存在感を放っている。鈴木によれば、花は当時まだ珍しかったミモザで、生花店で目にし、黄色い房が長く垂れ下がっている姿に惹かれて買い求めたそうである。鈴木は敢えて細部を省略することでミモザのフワフワとした柔らかさと甘い感じを表現した。人物の方は衣装に黒を用い、キリッとした眼差しの女性として表現することで画面に一種独特の緊張感を生み出した。

因みにミモザは、1975年3月8日に国連で提唱された「国際女性の日」(1977年議決)を象徴する花としても知られている。



2026

## ▶ みんなでつくる美術館2026



### 「みんなでつむぐとき 命の物語」-はじまりの物語-

みんなでつくる美術館(みなび)は大人も子どもも、どなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。今年から、3カ年にわたって取り組む新しいテーマ「みんなでつむぐとき 命の物語」が始まります。過去から現在、そして未来へとつながる物語をみんなでつくりまします。1年目の今年のタイトルは「はじまりの物語」。ワークショップで制作した作品は「みなび展」で展示する予定です。

### ワークショップ①「カイコがつくった、ふあふあ繭で遊ぼう」

そもそもカイコとはなにもの？シルクの感触を楽しみながら糸やワタを使って何ができるでしょうか。

講師／芦澤洋平氏(山梨シルク会)

日時／7月31日(金)

①午前10:00～11:30 ②午後2:00～3:30

場所／ワークショップ室

定員／各回30名 ※要申込

申込期間／7月1日(水)～定員になり次第締切

### ワークショップ②「まだ見たことのない蝶を採集！」

もし、世界のどこかに、まだ見たことのない不思議な蝶がいたら！ワークショップで発見して標本をつくりまします。

講師／柏原恵美氏(作家)

日時／8月29日(土)

①午前10:00～12:00 ②午後1:30～3:30

場所／ワークショップ室

定員／各回20名 ※要申込

申込期間／7月29日(水)～定員になり次第締切

### ワークショップ③「みんなでふしぎで大きいあやつり人形？箱？を作ろう！」

(兼 わかば講座・障がいのある方にもおすすめ)

ダンボールで大きなあやつり人形を作ろう！そしていっぱいうごかそう！たくさんうごかしたらナニカワクワクワしたことがはじまるかも？！

講師／出川晋氏(アーティスト)

日時／10月20日(火)

①午前10:00～12:00 ②午後1:30～3:30

場所／ワークショップ室

定員／各回20名程度 ※要申込

申込期間／9月20日(日)～定員になり次第締切

※参加無料。どなたでも参加できます。

●申込方法／電話にてお申し込みください。

①参加希望ワークショップ ②参加者の氏名

③電話番号 ④子どもの場合は年齢

●申込先 山梨県立美術館 みなび係

(開館日の午前9:00～午後5:00)

TEL:055-228-3322

## みなび展

ワークショップで制作した作品を展示します。

会期／2027年1月21日(木)～2月2日(火)

1月25日(月)、2月1日(月)は休館日

最終日は午後3:00まで、

最終日午後3:00から作品を返却します。

場所／県民ギャラリーC、他

※会場でもワークショップを開催します。

## ▶ つくろう！あそぼう！造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びまします。

講師／伊藤美輝氏(造形教育研究者)

日時／7月4日(土)、8月1日(土)、9月5日(土)

午後1:30～3:00

対象／幼児から大人まで

定員／当日先着100名

場所／ワークショップ室 ※参加無料

※放課後等デイサービスなどの団体は事前に電話でご相談ください(団体15名まで)。

Tel:055-228-3322

※詳細は美術館ホームページをご覧ください。

## ▶ 対話型鑑賞プログラム

### 「アートでトーク」

案内役(ファシリテーター)と一緒に展示作品を見ながら、参加者同士で対話をする鑑賞会です。様々な作品の見方に出会えます。

①大人のためのアートでトーク

日時／7月11日(土)、9月3日(木)

午前10:30～11:10/午後1:30～2:10

※午前か午後のいずれかをご指定ください。

(両方参加可)

対象／18歳以上

定員／各回20名

②かぞくのためのアートでトーク

日時／8月8日(土)

午前10:30～11:10

対象／5歳以上(大人のみの参加可)

定員／20名

場所／コレクション展示室

集合場所／本館2Fロビー

申込方法／電話でお申し込みください。

Tel:055-228-3322

申込期間／各回開催日の1ヶ月前から受付。休館日の場合は翌日より。

受付時間午前9:00～午後5:00 定員になり次第締切。

※参加無料ですがコレクション展のチケットが必要です。

※要事前申込。定員に満たない場合は当日受付可。

## ▶ 美術体験・実技講座

### ■ はじめてのシルクスクリーン

シルクスクリーンの技法に触れる初心者のための講座です。

講師／天野純治氏(作家)

日時／8月23日(日)午前10:00～午後3:30

定員／20名程度 材料費／約1000円

場所／工房 申込期間／7月29日(水)～8月4日(火)

※この講座受講者で[シルクスクリーン]講座へ進む方はこの講座修了後にお申し込みください。

### ■ シルクスクリーン(全4回)

シルクスクリーンの技法を深く制作します。作家指導日4回参加できる方を対象とします。初心者は「はじめてのシルクスクリーン」を受講してください。

講師／天野純治氏(作家)

日時／9月6日(日)、13日(日)、20日(日)、21日(月・祝)  
午前10:00～午後4:00

※説明会と材料申込一括注文を8月23日(日)午後4:00から行います。

定員／20名程度 場所／工房

申込期間／7月29日(水)～8月4日(火)

※9月8日(火)～19日(土)は工房で自主制作可

### ■ オープンアトリエ②

シルクスクリーンをさらに進めたい方、版画制作に取り組みたい方に制作の場所を提供します。

期間／9月22日(火・祝)～10月6日(火)

時間／午前9:00～午後4:30

申込期間／9月13日(日)～21日(月・祝)

場所／工房

注意事項／講師による指導はありません。一度に工房を使用できる人数は20名です。

## 美術体験・実技講座の申込方法

対象は中学生以上。初めて講座を受ける方・初心者が優先ですが、オープンアトリエはご自身で制作可能な方が対象です。

### ◆ 申込方法

往復はがきでお申し込みください。(申込期間内必着)  
往信面に①講座名②〒住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(ファックス番号)⑤経験の有無を、返信面には〒・住所・氏名を必ず記入してください。

### ◆ 申込先

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27  
山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

※受講料は無料ですが材料費がかかります。必要な用具・材料は申込者に後日連絡いたします。

## ▶ ミュージアムシアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

### 7月11日(土)

「シェフ 三ツ星フードトラック始めました」  
(2014年、114分)

レストランの元料理長カールが、キューバサンドイッチの移動販売を息子や仲間たちとすることに。音楽が名脇役を演じる、心躍るロードムービー。(音声:英語/字幕:日本語)

### 8月22日(土)

「ちやわんやのはなしー四百年の旅人ー」  
(2023年、117分)

薩摩焼の十五代沈壽官など、朝鮮にルーツをもつ陶工をはじめとした関係者へのインタビューをとおして、日韓の陶芸文化を探るドキュメンタリー。

(音声:日本語、韓国語/字幕:日本語)

### 9月12日(土)

「ココ・シャネル 時代と闘った女」  
(2019年、55分)

数多くの逸話と謎に包まれる、モード帝国を築き上げたココ・シャネルの生涯を追ったドキュメンタリー。

(音声:フランス語/字幕:日本語)

時間／午後1:30～

定員／各回先着90名

場所／講堂

※申込不要(午後1:00より会場にて整理券配布)

※鑑賞無料。プログラムは変更になる場合があります。

※冷房使用のため、上着等のご持参をおすすめします。

## ▶ 美術館ロビーコンサート

日時／7月19日(日)

午後2:00～(約30分)

演奏／県内音楽家の皆さんによるアンサンブル

場所／本館1Fロビー

(申込不要、入場無料)

※詳細は当館ホームページをご確認ください。

※8月、9月の開催はありません。

## ▶ Musée Marché [ミュゼ・マルシェ] 2026 ～美術館&文学館のマルシェ～

“山梨のクリエイター文化を発信するイベント”をコンセプトに今年も開催します。おいしいもの、かわいいもの、たのしいものが、芸術の森公園に大集合!

日時／9月26日(土)、27日(日)

午前10:00～午後3:30(予定)

※小雨決行(荒天の場合は中止)

場所／芸術の森公園 さんさん広場

7 Jul ▶ 9 Sep

※各主催者の判断等により、中止になる場合があります。ご来館前に直接主催者側にお問い合わせください。

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
女流画家協会山梨展 Vol.3	7/4(土)～7/10(金)	A・B	hiroko.sugimoto@ymail.ne.jp
第38回 アトリエ・ポシェット作品展 特別参加ひかりの家学園	7/11(土)～7/17(金)	A・B	
グループWOW展	7/18(土)～7/24(金)	A	benjpben@yahoo.co.jp
PHOTO CLUB RETURN 第48回 写真展	7/18(土)～7/24(金)	B	055-273-0533
第52回 UTY教育美術展	7/25(土)～7/31(金)	A・B・C	055-232-1112
第68回 青樹展	8/1(土)～8/7(金)	A	
水の彩り水彩画教室展Vol.3	8/1(土)～8/6(木)	C	asuka.artwork@gmail.com
夢・色・形展	8/8(土)～8/13(木)	A	
第10回 星光展	8/8(土)～8/12(水)	C	
第79回 甲斐水彩画会展	8/14(金)～8/20(木)	A・B	090-9858-5756
石和絵の会 作品展	8/21(金)～8/27(木)	A・B	0553-47-3289
第61回 創元会 山梨支部展	8/28(金)～9/3(木)	A	0551-22-4286
山梨フォトクラブ第42回写真展	8/28(金)～9/3(木)	B	
第30回 キャンフオクラブ山梨写真展	8/28(金)～9/3(木)	C	

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
全日本写真連盟 甲府支部写真展	9/4(金)～9/10(木)	C	090-4735-3447
第11回 日本画院と山梨の日本画展	9/5(土)～9/10(木)	A・B	090-6183-3140
創立60周年記念・ 第53回柳蛙書道展	9/11(金)～9/17(木)	A・B	
第70回 公寿山梨造形美術展	9/18(金)～9/23(水)	A・B	
フォト日記9	9/18(金)～9/23(水)	C	f.furuta@fruits.jp
CWY企画展	9/25(金)～10/1(木)	A	
セーラーズ・ペンタイン生徒作品展	9/25(金)～10/1(木)	B	0551-45-7558
太平洋美術会山梨支部 小品展	9/25(金)～10/1(木)	C	hanasan13@gmail.com

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、7月1日(2027年6月分)、8月1日(2027年7月分)、9月1日(2027年8月分)です。

午前10:00までに美術館講堂にお集まりください。

※県民ギャラリーCの使用決定日は、8月1日(2027年1月～3月分)です。午前10:30までに美術館講堂にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(7月18日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar

7月 Jul

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月 Aug

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月 Sep

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ コレクション展 ■ 南館・特別展示室 ■ 休館日 / 講演会、トークショー

× 造形広場、創作教室 ● ワークショップ、みなび、アートド・トーク ● ギャラリー・トーク ● マルシェ ♪ コンサート 🎭 シアター 📷 ミレールの日(ミレー館撮影可)

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に必ず当館ホームページをご確認ください。

## 利用のご案内

### 開館時間

午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)

### 休館日

7月 6・13・21・27日

8月 3・17・24・31日

9月 7・14・24・28日

### 観覧料 ※各種キャッシュレス決済をご利用いただけます。

※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

	一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)	1,260円	590円
コレクション展	個人	220円
	団体	*420円
特別展	個人	500円
	前売・団体	*420円
美術館コレクション展 文字館常設展	680円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

※大学生は学生証等を提示。

### その他割引について

	コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒	無料	無料
65歳以上	県内	無料
	県外	無料
障害者手帳所持者とその介護者	無料	通常料金

※高校生は学生証等を提示。

※65歳以上は年齢が分かるものを提示。

### 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できるお得なパスポートです。プレゼントとしてもご利用いただけます。

一般:3,140円 大学生:1,570円

### ミュージアム甲斐 in 券

発行日から1年間、県立の美術館・文学館・博物館・考古博物館の常設展(コレクション展)と企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券です。

一般:5,240円 大学生:2,620円

## サービス

### 【ロッカー】

美術館の観覧者は、無料ロッカーをご利用できます。(使用した100円は使用後に戻ります。)

### 【駐車場】

乗用車345台、バス16台、身障者専用6台の無料駐車場があります。

### 【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、クロークサービスなどを行っています。

### 【車椅子、ベビーカー、授乳室、ベビーシート、トイレ】

車椅子、ベビーカーをご用意しています。ご希望の方はスタッフまでお申し出ください。オストメイト用トイレは1ヶ所、授乳室は1ヶ所ございます。各トイレにはベビーシートがあります。

### 【ミュージアムショップ】

1Fミュージアムショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートとミュージアム甲斐 in 券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

### 【ユニバーサルカフェ&レストラン COLERE(コレル)】

山梨の魅力を感じられるメニューをご用意しています。おひとり様でもご家族でもお気軽にご来店ください。営業時間 午前10:00～午後5:00(午後4:30ラストオーダー) テイクアウト可 レストラン直通 Tel:055-236-9370

## 交通のご案内

### <電車・バス>

#### JR中央本線甲府駅より

・JR甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、03・04系統 竜王駅經由敷島営業所、30系統 貴川団地、35系統 大草經由葦崎駅、39系統 御勸使 各行きバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。(340円)

※当館ホームページからもバスの時刻表をご覧ください。

・タクシーで約15分

### <車>

#### 中央自動車道

・甲府昭和インターチェンジより約10分

・双葉スマートインターチェンジ(ETC専用)より約10分

#### 中部横断自動車道

・白根インターチェンジ(ETC専用)より約20分



種をまく 世界がひろく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貴川1-4-27

TEL:055-228-3322 FAX:055-228-3324

https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/



ホームページ

